TalkMaster Slim

取扱説明書 基本編

このたびはトークマスタースリムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は「トークマスタースリム取扱説明書 基本編」です。
本機をすぐに使用できる操作手順を記載しています。
本機の詳細については 応用編 をご覧ください。

本機をお使いになる前に、必ず本書をよくお読みください。
お読みになった後は、トークマスタースリムをお使いになる方がいつでも読むことができるところに大切に保管してください。

基本編の内容

操作の詳細については **応用編** を参照してください。

本書に使用している記号について

本書では、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示を使用しています。この表示の内容を無視して取り扱いを誤った場合生じる可能性のある内容を以下のように表記しています。
以下の内容をよく確認した上で、本文をお読みください。

警　告 使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。

注　意 使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定されることを示しています。

絵表示の意味

記号は、注意すべき内容を示しています。

記号は、してはいけない内容を示しています。

記号は、しなければならない内容を示しています。

本機（本体及び付属品）の取り扱いについて

警　告

本機を他社製のACアダプタや充電器で充電しないでください。電池パックが発火するおそれがあります。

本機は一般オフィスや家庭のOA機器、またはホビー用途の製品として設計されています。幹線通信機器や、業務の中心となるコンピュータシステム、人命に直接関わる医療機器など、高い信頼性および安全性が必要とされる機器には、接続しないでください。

本機を分解して内部の部品に触れないでください。感電、故障の原因となります。この場合は保証期間であっても保証範囲外となりますのでご注意ください。

端子部を手や金属で触れたり、針金等の異物を挿入しないでください。感電、故障の原因となります。

本機を濡らさないでください。水などの液体がかかると、発熱、感電、故障の原因となります。

内部に異物（金属類や燃えやすい物、ほこり等）が入らないようにしてください。火災、感電、故障の原因となります。

雨、ちり、ほこりの多いところで使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

風呂場など水が直接かかる場所や高温多湿で結露しやすい場所では使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

直射日光の強いところや、炎天下の車内等、高温な場所で使用／放置しないでください。発熱、変形、故障の原因となります。

発熱する器具の近くでの使用は避けてください。
発熱、変形、故障の原因となります。

ACアダプタや本体を、布団や衣類などがかぶった状態で使用しないでください。放熱が妨げられ、ケースの変形、火災の原因となります。

静電気や磁界強度の強い場所で使用／保管しないでください。故障の原因となります。

曲げたり、強い衝撃を与えたり、落したり、投げつけたりしないでください。特に、ズボンのポケットや、かばんの中で強い圧力がかかる状態は避けてください。
故障、破損、火災の原因となります。

ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。落下により故障、けがの原因となります。

コネクタ部分には無理な力を加えないでください。
破損の原因となります。

電子機器の使用が制限されている場所では使用しないでください。

自動車、自転車などの運転中には操作しないでください。

シュレッダーなどの巻き込みの危険性があるところでは、首にかけたまま使用しないでください。

結露しやすい場所、大きな振動が与えられる場所や運動中は使用しないでください。

万一、異常な臭いがしたり、発熱・発煙した場合は、ただちに使用をやめ、電源を切り、当社までご相談ください。火災、故障のおそれがあります。

使用電圧、使用温度、使用湿度は応用編巻末の仕様一覧に記載されている定格範囲内でご使用ください。定格外の使用条件で使用すると、火災、故障の原因となります。

乳幼児の手の届かないところで使用／保管してください。けが、感電、故障の原因となります。

付属イヤホンの使用により、肌に異常や違和感を感じた場合は、ただちに使用を中止し、医師またはユーザーサポートセンターにご相談ください。

本機（本体及び付属品）の取り扱いについて

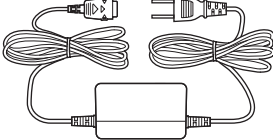
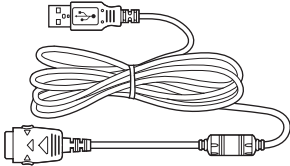
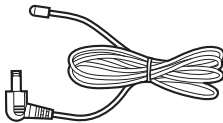
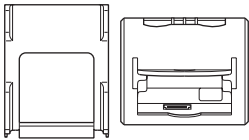
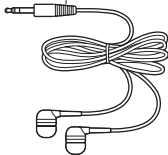
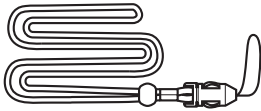
警　告

本機に内蔵している充電式電池パックの交換や取り外しは、お客様では行わないでください。不適切な取り扱いにより、電池パックの破裂、爆発、発火のおそれがあります。

電池パック部から漏れた液を素手で触らないでください。目に入ると、失明の原因になることがあります。万が一目に入った場合は、目をこすらず、すぐにきれいな水で洗い流して、ただちに医師の診断を受けてください。また、液が皮膚や衣服に付着した場合も、やけどや炎症のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流して、異常な症状がある場合は医師の診断を受けてください。

電池パックを他の目的のために取り外して再利用しないでください。

ACアダプタを安定している場所に置いてください。不安定な場所や高い場所に置くと落下の危険があり、破損、けがの原因となります。

ACアダプタに布やカバーなどを触れたり、覆わないようにしてください。熱がこもり、故障、破損、火災の原因となります。

ご使用中に電池パック部の膨れによるケースの変形や破損、液漏れ、異常な発熱や発煙、においが発見された場合はただちに使用を中止し、ACアダプタの接続を外し、ユーザーサポートセンターまでご連絡ください。

廃棄される場合は、ユーザーサポートセンターまでご相談ください。廃棄のための電池パックの取り外し・分解・改造・火中への投下・水中への投下・針等を刺す・ハンマーで叩く・踏みつける等の行為を行わないでください。異常な発熱・発火・発煙・爆発のおそれがあります。

Step1 準備する

製品内容を確認する

区分	品名			
専用品	トークマスタースリム本体	ACアダプタ	USBケーブル	FMケーブルアンテナ
専用品	クレードル	Windows用CD-ROM	取扱説明書 2冊（基本編・応用編）	
汎用品	ステレオイヤホン付属	ネックストラップ付属		

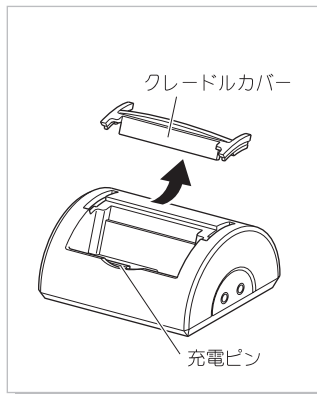
※本体内蔵の電池パック、および上記の専用付属品の消耗、故障、破損、紛失につきましては、サポートセンターにお問い合わせください。

充電する

クレードルを使用する場合

1 ▶

クレードルカバーを外します。

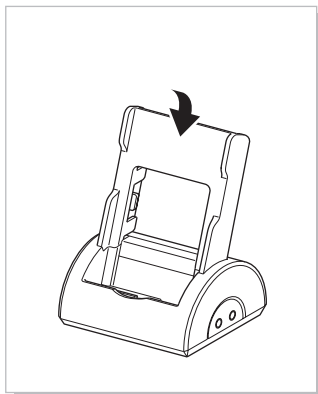
クレードルカバーのでっぱりを前に押し出すと、簡単に外れます。
別売のAMループアンテナを使用されない方はそのまま手順4以降を参照してください。

2 ▶

クレードル用背もたれを下図のように合わせます。

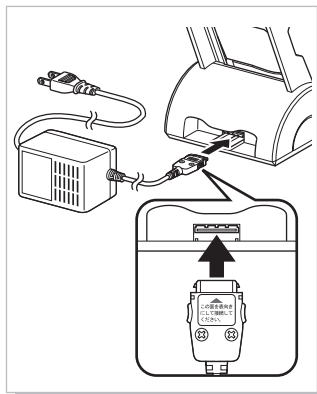
クレードル用背もたれは別売のAMループアンテナを使用する場合のみ必要となります。

3 ▶

クレードル用背もたれを押さえ、後ろに傾けます。

カチッと音がするまで差し込んでください。

4 ▶

クレードルにACアダプタのコネクタを接続します。

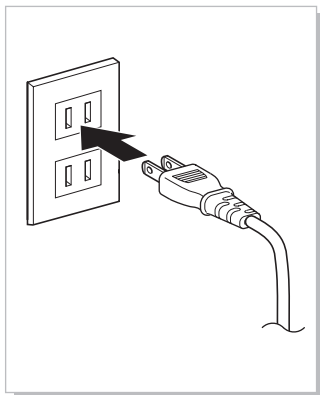
ACアダプタは、安定している場所に置いてください。

⚠注 意
コネクタの向きをよく確認して接続してください。

5

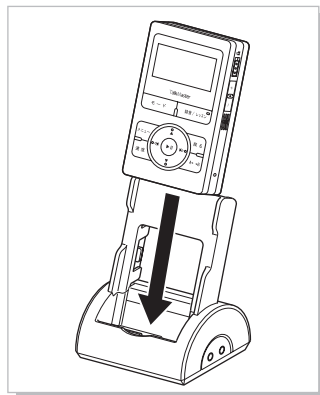
家庭用電源コンセントにACアダプタのコンセントを差し込みます。

パソコンなどと同じコンセントを使用しないでください。
ノイズの原因となります。

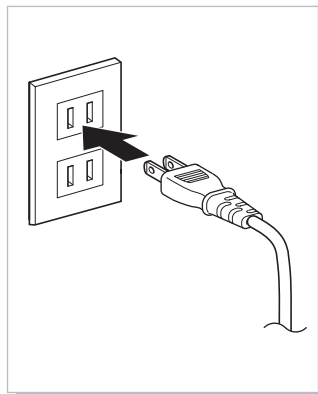
6

本機をクレードルに装着します。

充電を開始します。

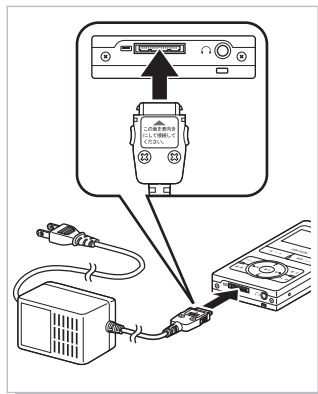
⚠注 意

付属のACアダプタ以外は絶対に使用しないでください。

本機に直接ACアダプタを接続する場合

1

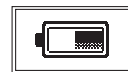
家庭用電源コンセントにACアダプタのコンセントを差し込みます。

2

ACアダプタのコネクタを本機に接続します。

充電を開始します。

⚠注 意
コネクタの向きをよく確認して接続してください。

充電について

電源がOFFの状態で充電する場合の画面表示

充電中は画面に「充電中」と表示されます。

充電状態によっては、画面に何も表示されないことがあります。そのような場合は本機をクレードルに入れ直してください。

充電中

充電が完了すると、画面に「充電完了」と表示されます。

充電完了

- 充電中でも本機を使用することはできます。
- 充電池が空の状態から満充電の状態にするには、約4.5～5時間の充電時間が必要です。
- 充電池の残量が完全になくなると、次回の充電時に動作が不安定になることがありますのでご注意ください。

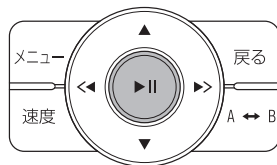
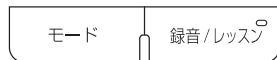
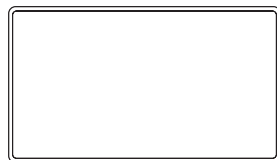
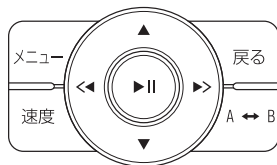
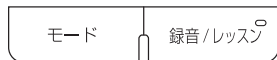
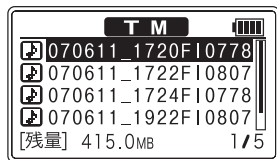
電源をONにする

1 ▶

[▶II]を起動画面が表示されるまで長押しします。

2

「TM」、「AM」、「FM」、「MUSIC」のいずれかのモードが表示されます。

前回、電源をOFFにしたときのモードが表示されます。

TMモードの場合

モードについて

本機には、以下の4つのモードがあります。

TMモード

予約録音したファイルを再生します。

TMモード表示画面

AMモード

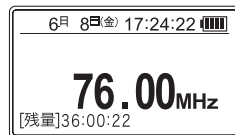
AMラジオを受信／録音します。

6月 8日(金) 17:24:22
729KHz
[残量]36:00:22

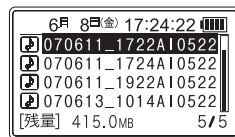
AMモード表示画面

FMモード

FMラジオを受信／録音します。

6月 8日(金) 17:24:22
76.00MHz
[残量]36:00:22

FMモード表示画面

MUSICモード

手動録音したファイル、パソコンからダウンロードしたファイルを再生します。

MUSICモード表示画面

モードを切り替えるときは[モード]を押します。

※本書では、電源をONにしたときに表示される各モードの最初の画面を「トップ画面」と記載しています。

Step2 電源のON/OFF操作をする

電源をOFFにする

1 ▶

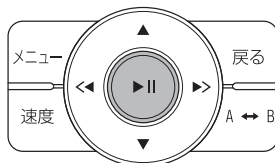
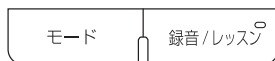
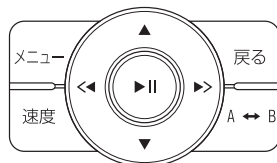
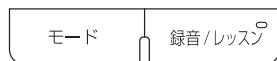
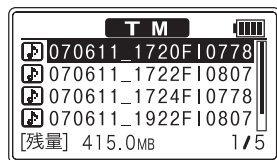
操作している動作があれば停止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー]を押して、各モードのトップ画面へ戻ってください。

2

[▶II]を終了画面が表示されるまで長押しします。

電源がOFFになります。

TMモードの場合

故障かなと思ったら

AM画面が消える

AMモード使用時、電源のOFF操作をしていないのに、画面表示が消灯していることがあります。
これはノイズ対策としてAM画面表示を自動的にOFFにする設定になっているためで、故障ではありません。
このとき、画面表示は消灯していますが電源はONのままです。
電源をOFFにする場合は、いずれかのボタンを押すと、2秒間、画面が表示されるので、その間に電源のOFF操作を行ってください。
なお、AM画面表示設定の詳細については、P.20を参照してください。

日付・時刻を設定する

1

操作している動作があれば停止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー]を押して、各モードのトップ画面へ戻ってください。

TMモードの場合

2

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

3

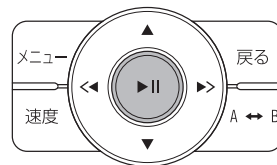
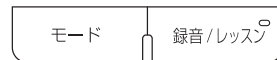
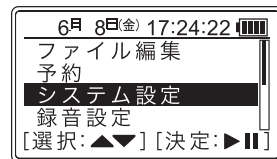
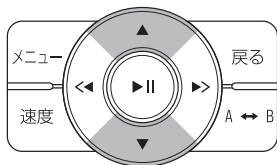
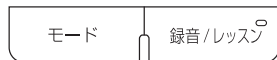
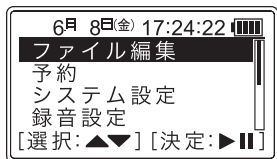
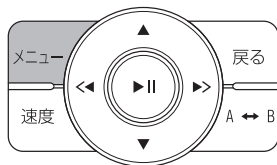
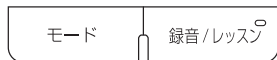
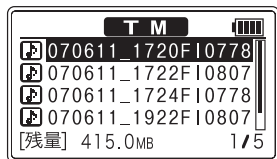
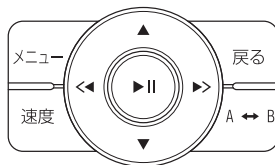
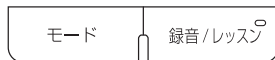
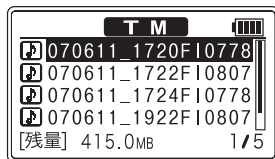
[▲]、[▼]を押して「システム設定」を選択します。

4

[▶II]を押します。

システム設定画面が表示されます。

次ページへ続く…

前ページの続き…

5

[▲]、[▼]を押して「カレンダー設定」を選択します。

6

[▶II]を押します。

カレンダー設定画面が表示されます。

7

[▲]、[▼]を押して「年」を設定します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:«⬍»][決定:▶II]

8

[▶>]を押して「月」へ移動します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:«⬍»][決定:▶II]

9

[▲]、[▼]を押して「月」を設定します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

10

[▶>]を押して「日」へ移動します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

11

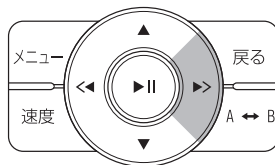
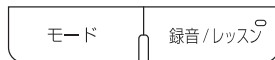
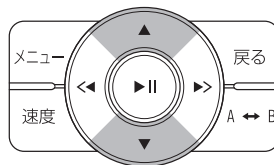
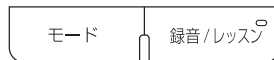
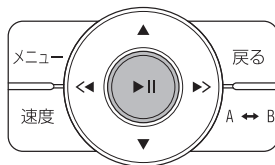
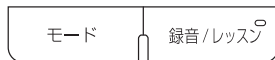
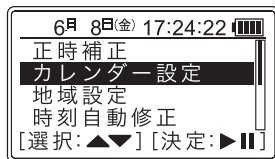
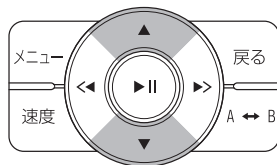
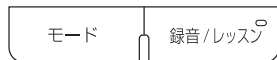
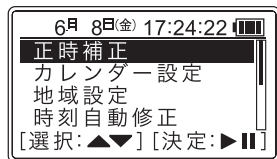
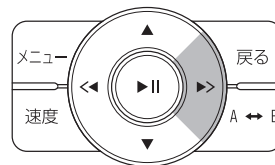
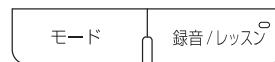
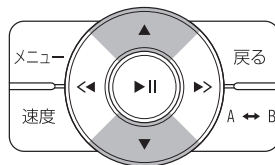
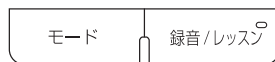
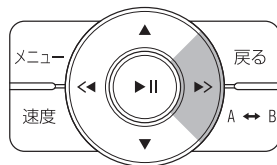
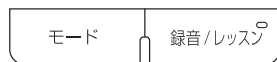
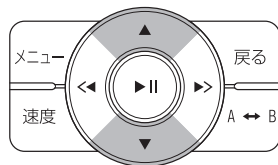
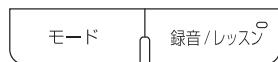
[▲]、[▼]を押して「日」を設定します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

12

[▶>]を押して「時」へ移動します。

6月 8日(金) 17:24:22
2007年 06月 08日(金)
17時 25分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

次ページへ続く…

13

[▲]、[▼]を押して「時」を設定します。

14

[▶>]を押して「分」へ移動します。

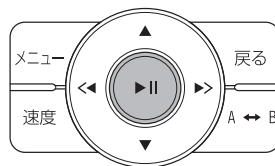
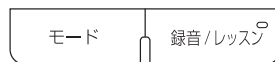
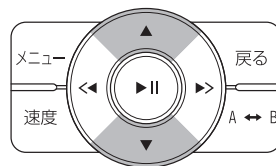
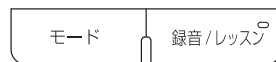
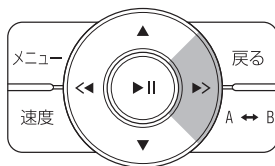
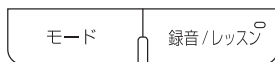
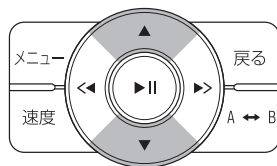
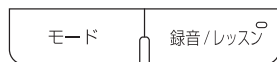
15

[▲]、[▼]を押して「分」を設定します。

16

[▶II]を押します。

設定した日付・時刻を確定し、システム設定画面に戻ります。設定を確定した時点で00秒にセットされます。
[メニュー]を押すと、各モードのトップ画面に戻ります。

前ページの続き…

■地域設定リスト

札　幌	奈　良
青　森	和歌山
秋　田	大阪圏
盛　岡	鳥　取
山　形	松　江
仙　台	広　島
福　島	山　口
宇都宮	高松／岡山
水　戸	徳　島
前　橋	松　山
東京圏	高　知
甲　府	福　岡
松　本	北九州
静　岡	佐　賀
名古屋圏	長　崎
津	大　分
新　潟	熊　本
富　山	宮　崎
金　沢	鹿児島
福　井	那　覇
大　津	新幹線

1

左表「地域設定リスト」で設定する地域を確認しておきます。

本機をお使いになる地域を〇で囲っておきましょう。

地域を設定すると、ラジオのプリセット周波数が自動登録されます。

2

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されない場合は、一度、各モードのトップ画面に戻ってください。

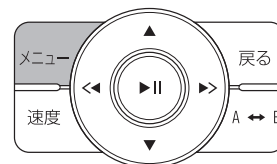
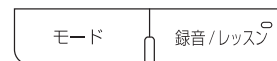
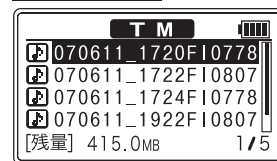
TMモードの場合

次ページへ続く…

前ページの続き…

3

[▲]、[▼]を押して「システム設定」を選択します。

4

[▶II]を押します。

システム設定画面が表示されます。

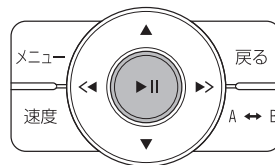
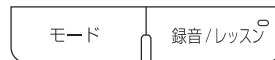
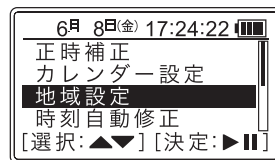
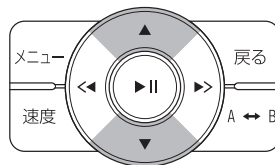
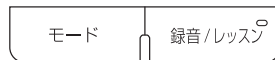
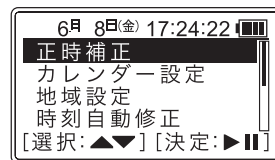
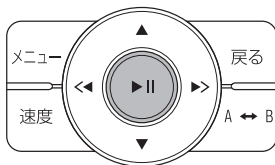
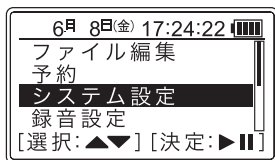
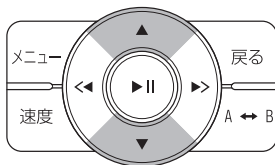
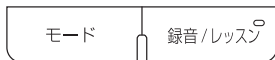
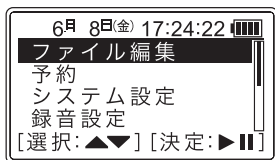
5

[▲]、[▼]を押して「地域設定」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
正時補正
カレンダー設定
地域設定
時刻自動修正
[選択:▲▼][決定:▶II]

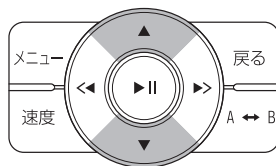
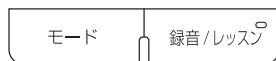
6

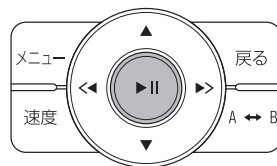
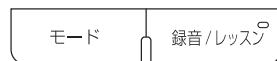
[▶II]を押します。

地域設定画面が表示されます。

7

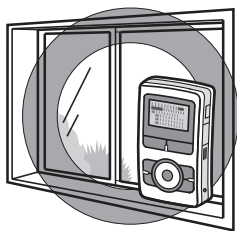
[▲]、[▼]を押して地域を選択します。

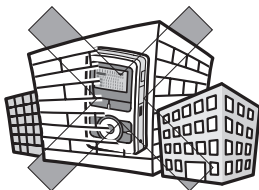
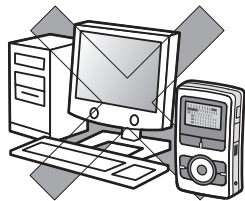
手順1で確認した地域を選択してください。

8

[▶II]を押します。

選択した地域を確定し、システム設定メニューに戻ります。[メニュー]を押すと、各モードのトップ画面に戻ります。

ラジオの設置場所について

ラジオ受信は周囲の環境に大きく影響されます。
本機を設置する場合は、窓際などのラジオ受信が最も良好になる場所を探して設置してください。
また、家、ビル、電車、トンネルの中などは放送電波が届きにくく、テレビやパソコンなどの家電製品の近くは、ノイズの影響で良好な受信ができない場合があります。
このような場所への本機の設置は避けてください。

窓の近くに設置する

※結露する場所や直射日光の当たる場所は避けてください。

屋内でもできるだけ外に近い場所に設置する

家電製品からできるだけ遠ざける

AMラジオを聞く

1

[モード]を押して「AM」モードを選択します。

[モード]を押すごとに、TM⇒AM⇒FM⇒MUSIC⇒TMの順にモードが切り替わります。

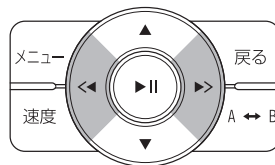
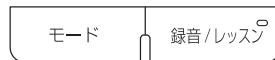
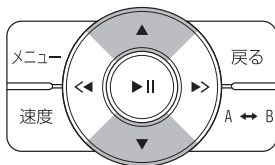
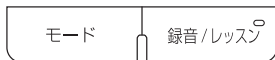
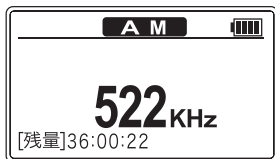
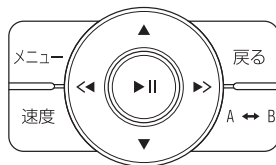
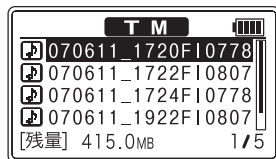
2

[▲]、[▼]を押して、プリセットから受信したいチャンネル（放送局）を選択します。

ラジオを聞くことができます。

3

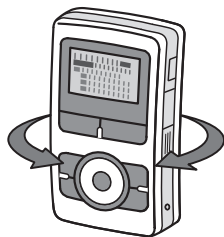
プリセットに入っていない場合は[<◀]、[▶>]を押して周波数を合わせます。

TMモードの場合

次ページへ続く…

AMラジオのノイズ対策について

AMラジオの受信状況が悪い場合は、以下の順でノイズ対策を行ってください。

① AMラジオにノイズが入る

AMラジオのアンテナは、本機に内蔵されています。
ノイズが入る場合は、本機の向きを変えてみてください。

② AMラジオのノイズ低減について

液晶画面の動作ノイズにより、AMラジオが聞き取りにくくなることがあります。AM画面表示設定をOFFにすると、AMモード時に画面表示が自動的に消灯し、ノイズを軽減することができます。

・操作方法については、「AM画面表示設定」を参照してください。

AM画面表示設定

1 ▶

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

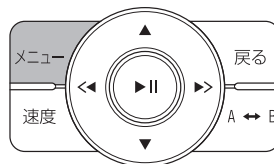
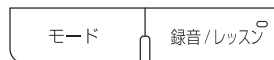
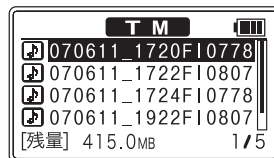
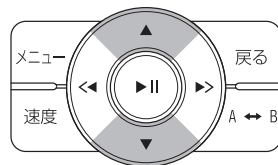
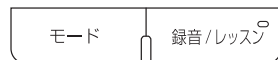
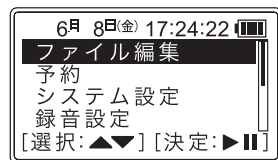
メニュー画面が表示されない場合は、一度、各モードのトップ画面に戻ってください。

TMモードの場合

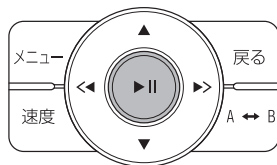
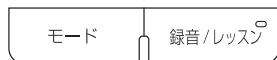
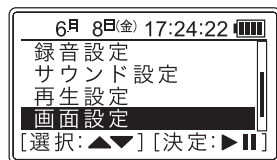
前ページの続き…

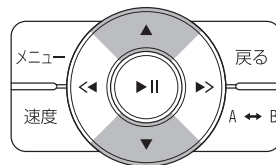
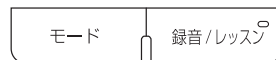
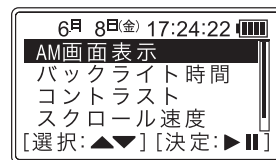
2 ▶

[▲]、[▼]を押して
「画面設定」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
ファイル編集
予約
システム設定
録音設定
[選択:▲▼] [決定:▶II]

3 ▶

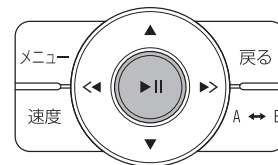
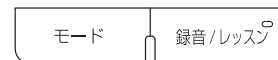
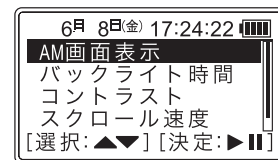
[▶II]を押します。

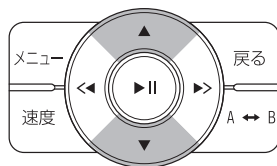
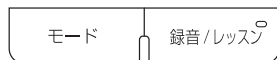
画面設定画面が表示されます。

4 ▶

[▲]、[▼]を押して
「AM画面表示」を選択
します。

5 ▶

[▶II]を押します。

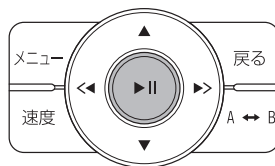
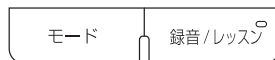
AM画面表示選択画面が表示
されます。

▶ 次ページへ続く…

6

[▲]、[▼]を押して
「OFF」を選択します。

7

[▶II]を押します。

AM画面の表示がOFFに設定されます。

[メニュー]を押すと、各モードのトップ画面に戻ります。

AM画面表示設定OFF時のボタン操作

いずれかのボタンを押すと、2秒間、画面が表示されます。画面が表示されている間に目的のボタン操作を行ってください。（操作中は、画面が表示されます。）

・画面表示設定を戻す場合は、AM画面表示設定を「常時ON」にしてください。

③ ノイズ対策をしてもAMラジオが受信できない場合

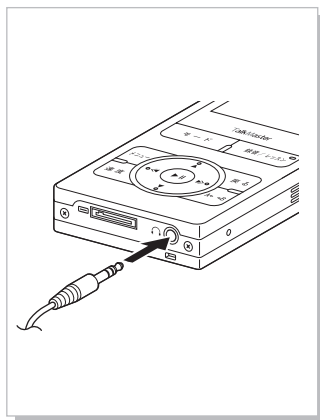
ノイズ対策をしても受信状況が改善されない場合は、AMループアンテナ（別売）を使用する方法があります。詳しくはサポートセンターまでお問合せください。

ＡＭループアンテナ（別売）

前ページの続き…

FMラジオを聞く

1

FMケーブルアンテナまたはイヤホンのプラグを差し込みます。

2

[モード]を押して「FM」モードを選択します。

[モード]を押すごとに、TM⇒AM⇒FM⇒MUSIC⇒TMの順にモードが切り替わります。

3

[▲]、[▼]を押して、プリセットから受信したいチャンネル（放送局）を選択します。

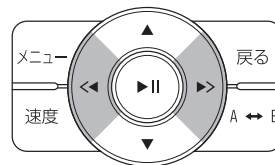
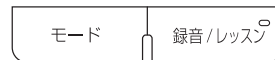
ラジオを聞くことができます。

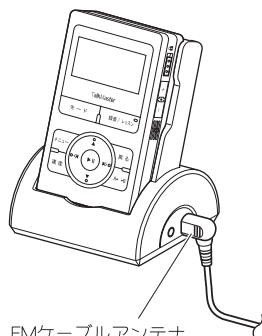
4

プリセットに入っていない場合は[<<◀]、[▶>>]を押して周波数を合わせます。

TMモードの場合

6月 8日(金) 17:24:22
プリセット 1
NHK FM
82.50MHz
[残量]36:00:22

モード　録音/レッスン

次ページへ続く…

クレードルに装着し、FMケーブルアンテナを接続して使用することもできます。

FMケーブルアンテナ

FMラジオのノイズ対策について

FMラジオにノイズが入る

付属の「FMケーブルアンテナ」または「イヤホンのケーブル」は、FMラジオのアンテナとなります。

ノイズが入る場合は、ケーブルアンテナや、イヤホンのケーブルを長く伸ばしたり、動かしたりしてみてください。

前ページの続き…

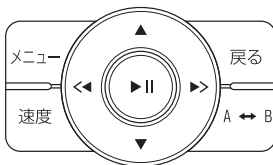
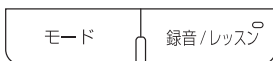
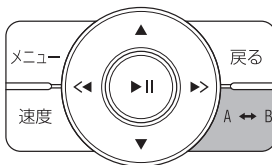
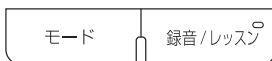
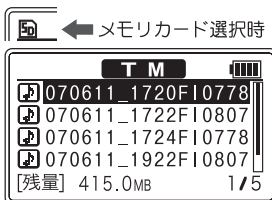
1

[A-B]を押し、録音するメモリを選択します。

[A-B]を押すごとに内蔵メモリとメモリカード「SD」が交互に切り替ります。
メモリカードを選択した場合のみ、画面に「SD」が表示されます。

メモリカードが装着されていない場合

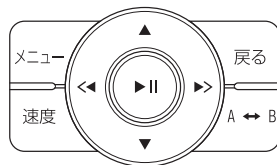
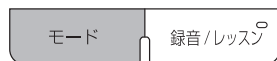
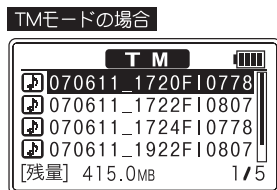
画面にメッセージが表示されます。

SD ← メモリカード選択時

2

[モード]を押して「AM」または「FM」モードを選択します。

[モード]を押すごとに、TM⇒AM⇒FM⇒MUSIC⇒TMの順にモードが切り替わります。

TMモードの場合

3

[▲]、[▼]を押してプリセットから受信したいチャンネル(放送局)を選択します。

次ページへ続く…

4

[録音/レッスン]を押します。

録音を開始します。

5

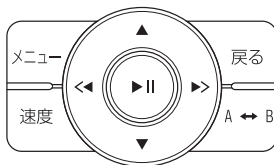
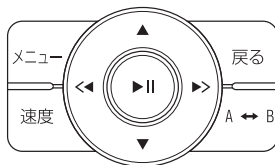
録音中に[録音/レッスン]を押します。

録音が停止します。

6月 8日(金) 17:24:22
プリセット 1
NHK FM
82.50MHz
[残量]36:00:22

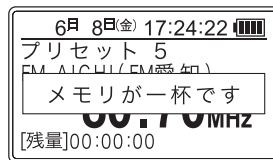
6月 8日(金) 17:24:22
0001/0001 00:01:25
全ファイル
070608_1800FE0778_00
[残量]36:00:22 32k

モード
録音/レッスン

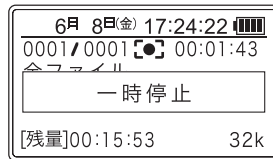
前ページの続き…

知っておくと便利！

録音中にメモリが不足すると

録音中にメモリが不足した場合は、画面にメッセージが表示され、録音を停止します。

6月 8日(金) 17:24:22
プリセット 5
メモリが一杯です
MHz
[残量]00:00:00

- 録音中にメモリが不足しないように、録音前に必ずメモリ残量を確認してください。
- メモリが不足した場合は、不要なファイルを削除してください。

録音中に一時停止する

録音中に[▶II]を押すと録音が一時停止します。

一時停止を解除する

一時停止中に[▶II]を押すと録音を再開します。

1 ▶

予約録音したい番組の情報を右記の確認シートA~Lを元に、メモ用紙に書き出し、参考にしてください。

次ページへ続く…

2 ▶

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されない場合は、一度、各モードのトップ画面に戻ってください。

3 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約」を選択し、[▶II]を押します。

予約画面が表示されます。

4 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約確認/設定」を選択し、[▶II]を押します。

予約確認/設定画面が表示されます。

5 ▶

[<<]、[>>]を押して「確認予約番号」を選択し、[▶II]を押します。

確認シート A の番号

前ページの続き…

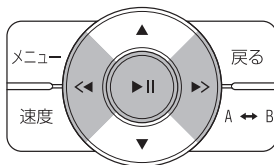
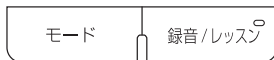
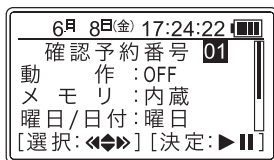
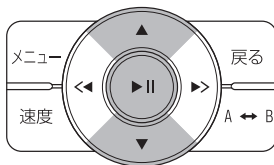
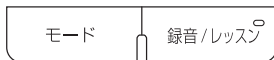
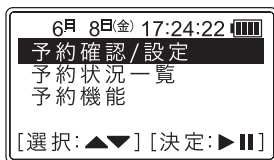
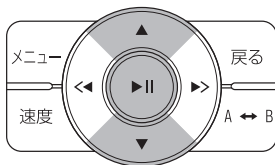
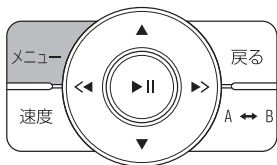
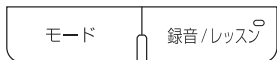
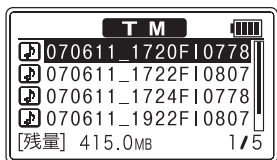
TMモードの場合

6月 8日(金) 17:24:22
予約確認/設定
予約状況一覧
予約機能
[選択:▲▼][決定:▶II]

6

[<<◀]、[▶>>]を押して「動作」に「録音」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
動　　作 :OFF
メ モ リ :内蔵
曜日/日付:曜日
[選択:◀▲▼▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

7

[▲]、[▼]を押して「メモリ」の行へ■(カーソル)を移動させます。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
動　　作 :録音
メ モ リ :内蔵
曜日/日付:曜日
[選択:◀▲▼▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

8

[<<◀]、[▶>>]を押して「メモリ」に「内蔵」または「SDカード」を選択します。

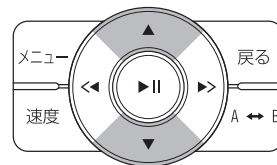
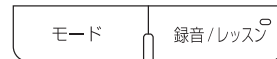
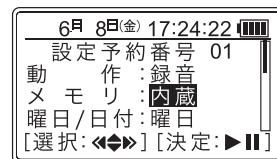
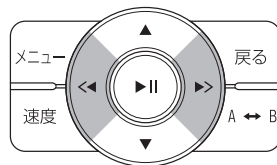
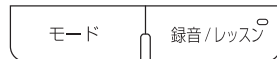
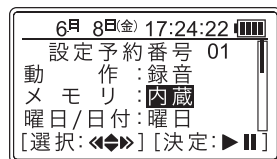
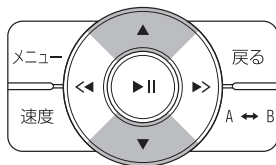
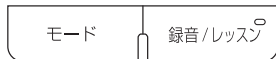
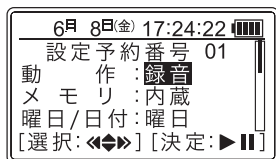
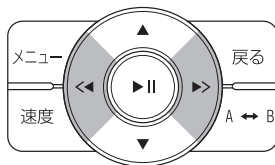
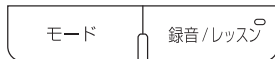
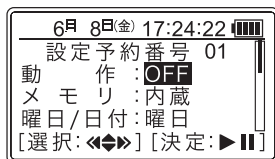
確認シート B の録音先

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
動　　作 :録音
メ モ リ :内蔵
曜日/日付:曜日
[選択:◀▲▼▶][決定:▶II]

9

[▲]、[▼]を押して「曜日/日付」の行へ■(カーソル)を移動させます。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
動　　作 :録音
メ モ リ :内蔵
曜日/日付:曜日
[選択:◀▲▼▶][決定:▶II]

次ページへ続く…

10 ▶

[<◀]、[▶>]を押して「曜日」または「日付」を選択します。

確認シートの記入④で指定した内容を選択します。

11 ▶

「曜日」を選択した場合

[▼]を押して「曜日」を選択し、[<◀]、[▶>]を押します。

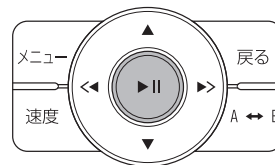
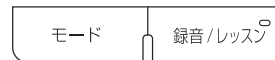
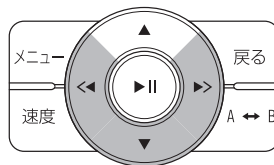
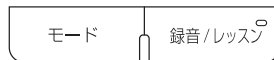
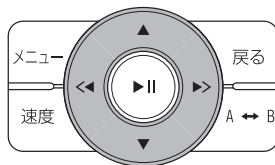
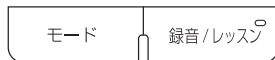
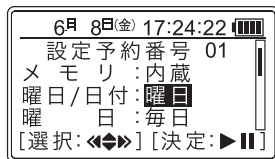
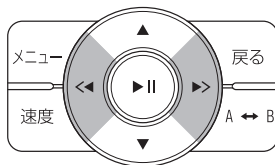
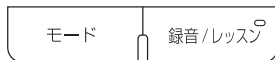
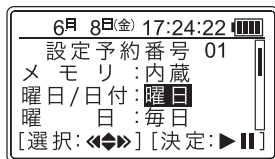
曜日指定画面が表示されます。

[<◀]、[▶>]を押して曜日を選択し、[▼]を押して設定します。

確認シート C の曜日

[▶II]を押します。

予約確認/設定画面に戻ります。

前ページの続き…

「日付」を選択した場合

[▼]を押して「日付」の「月」を選択し、[<<◀]、[▶>>]を使用して「月」を設定します。

確認シート D の月

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
曜日/日付:日付
日　　付 :06月 11日
録 音 元 :AM
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

[▼]を押して「日付」の「日」を選択し、[<<◀]、[▶>>]を使用して「日」を設定します。

確認シート D の日

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
曜日/日付:日付
日　　付 :06月 20日
録 音 元 :AM
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

12

[▲]、[▼]を押して「録音元」の行へ■を移動させます。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
曜日/日付:日付
日　　付 :06月 20日
録 音 元 :AM
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

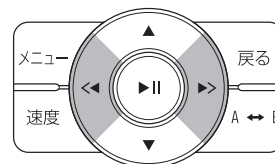
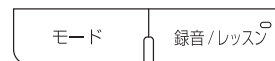
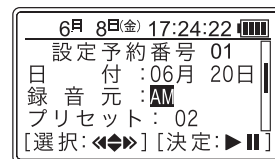
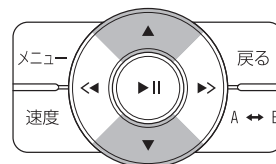
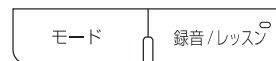
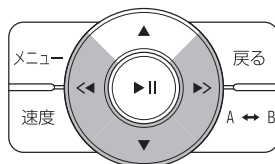
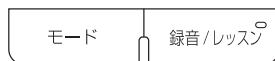
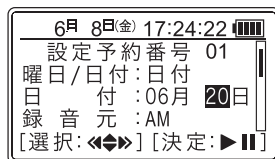
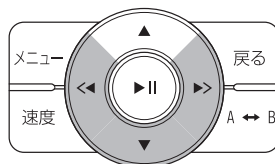
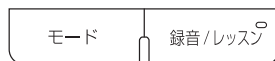
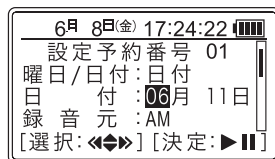
13

[<<◀]、[▶>>]を押して録音元を選択します。

確認シート E の録音元

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
日　　付 :06月 20日
録 音 元 :AM
プリセット: 02
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

次ページへ続く…

前ページの続き…

14

[▲]、[▼]を押して「プリセット」の行へ■(カーソル)を移動させます。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
日 付 :06月 20日
録 音 元 :FM
プリセット: 02
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

15

[<◀]、[▶>]を押して「プリセットNo」(周波数)を設定します。

確認シート F G の放送局

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
録 音 元 :FM
プリセット: 02
周 波 数 :77.80MHz
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

16

[▲]、[▼]を押して「開始時刻」の行へ■(カーソル)を移動させます。

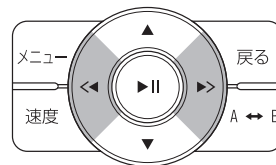
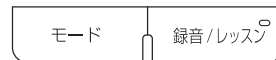
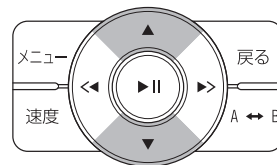
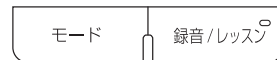
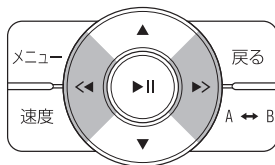
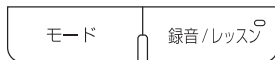
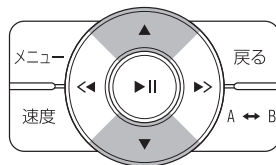
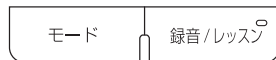
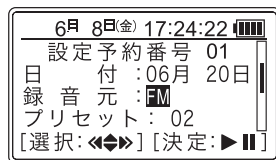
6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
周 波 数 : 80.70MHz
開始時刻 : 時
00 分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

モード　録音/レッスン

17

[<◀]、[▶>]を押して予約動作の開始時刻(時)を「00～23」から選択します。

確認シート H の時刻

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
周 波 数 : 80.70MHz
開始時刻 : 00時
00 分
[選択:◀◆▶][決定:▶II]

18

[▲]、[▼]を押して開始時刻の「分」の行へ■（カーソル）を移動させます。

モード　録音／レッスン

19

[<<◀]、[▶>>]を押して予約動作の開始時刻(分)を「00～59」から選択します。

確認シート J の時刻

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
開始時刻 ：18 時
00 分
終了時刻 ：00 時
[選択：◀▲▼▶] [決定：▶II]

20

[▲]、[▼]を押して「終了時刻」の行へ■（カーソル）を移動させます。

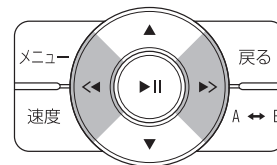
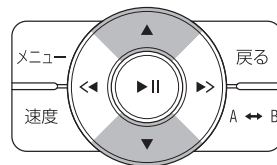
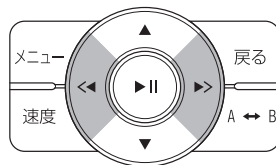
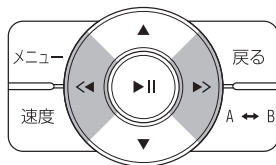
6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
開始時刻 ：18 時
15 分
終了時刻 ：00 時
[選択：◀▲▼▶] [決定：▶II]

21

[<<◀]、[▶>>]を押して予約動作の終了時刻(時)を「00～23」から選択します。

確認シート K の時刻

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
15 分
終了時刻 ：00 時
00 分
[選択：◀▲▼▶] [決定：▶II]

次ページへ続く…

22

[▲]、[▼]を押して
終了時刻の「分」の行へ
■（カーソル）を移動
させます。

23

[<◀]、[▶>]を押して
予約動作の終了時刻（分）
を「00～59」から選択
します。

確認シート L の時刻

24

[▶II]を押します。

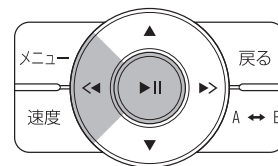
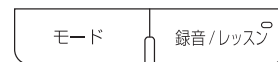
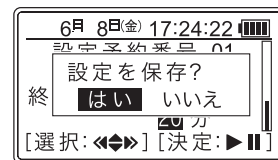
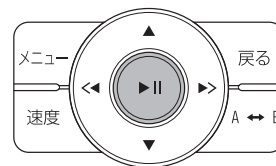
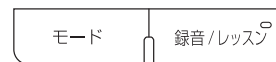
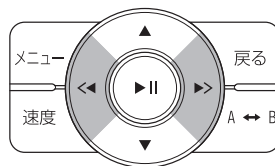
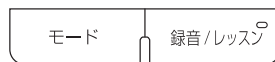
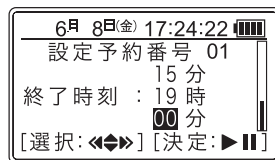
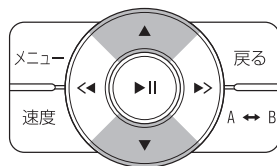
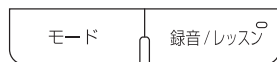
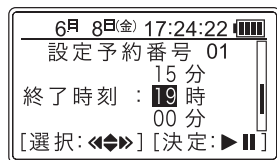
保存確認画面が表示されます。

25

[<◀]を押して「はい」を
選択し、[▶II]を押します。

予約が設定されます。

[メニュー]を押すと各モードのトップ画面に戻ります。

前ページの続き…

予約録音を確認する

1 ▶

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されない場合は、一度、各モードのトップ画面に戻ってください。

2 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約」を選択します。

3 ▶

[▶II]を押します。

予約画面が表示されます。

4 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約確認/設定」を選択します。

TMモードの場合

次ページへ続く…

前ページの続き…

5

[▶ll]を押します。

予約確認/設定画面が表示されます。

6月 8日(金) 17:24:22
予約確認/設定
予約状況一覧
予約機能
[選択:▲▼][決定:▶ll]

6

[<<◀]、[▶>>]を押して確認する予約番号を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 01
動　作 :録音
メ モ リ :内蔵
日　付 :06月 11日
[選択:◀◆▶][決定:▶ll]

7

[▲]、[▼]を押して予約内容を確認します。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 02
動　作 :録音
メ モ リ :内蔵
日　付 :06月 11日
[選択:◀◆▶][決定:▶ll]

8

[メニュー]を押します。

各モードのトップ画面に戻ります。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 02
終了時刻 :18時 30分
[選択:◀◆▶][決定:▶ll]

予約録音を取り消す

1 ▶

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されない場合は、一度、各モードのトップ画面に戻ってください。

2 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約」を選択します。

3 ▶

[▶II]を押します。

予約画面が表示されます。

4 ▶

[▲]、[▼]を押して「予約確認/設定」を選択します。

TMモードの場合

T M
070611_1720FI0778
070611_1722FI0807
070611_1724FI0778
070611_1922FI0807
[残量] 415.0MB 1/5

モード 録音/レッスン

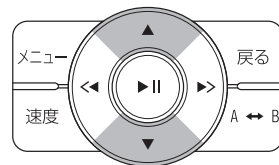
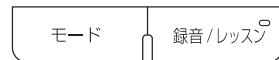
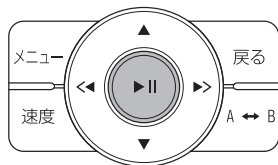
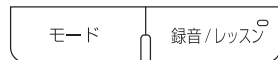
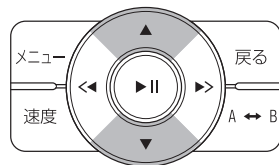
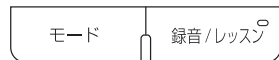
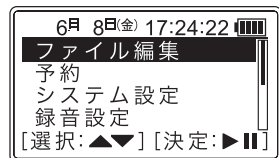
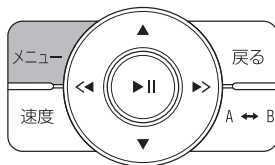
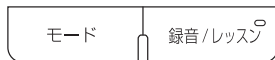
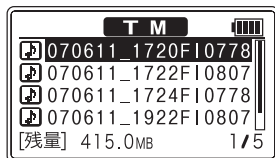
6月 8日(金) 17:24:22
ファイル編集
予約
システム設定
録音設定
[選択:▲▼] [決定:▶II]

モード 録音/レッスン

6月 8日(金) 17:24:22
ファイル編集
予約
システム設定
録音設定
[選択:▲▼] [決定:▶II]

モード 録音/レッスン

6月 8日(金) 17:24:22
予約確認/設定
予約状況一覧
予約機能
[選択:▲▼] [決定:▶II]

モード 録音/レッスン

次ページへ続く…

5

[▶II]を押します。

予約確認/設定画面が表示されます。

6月 8日(金) 17:24:22
予約確認/設定
予約状況一覧
予約機能
[選択:▲▼] [決定:▶II]

モード　録音/レッスン

6

[<<◀]、[▶>>]を押して予約番号を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 01
動　作 :録音
メモリ :内蔵
日　付 :06月 11日
[選択:◀◆▶] [決定:▶II]

モード　録音/レッスン

7

[▶II]を押します。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 01
動　作 :録音
メモリ :内蔵
日　付 :06月 11日
[選択:◀◆▶] [決定:▶II]

モード　録音/レッスン

8

[<<◀]、[▶>>]を押して動作方法に「OFF」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
確認予約番号 01
動　作 :録音
メモリ :内蔵
日　付 :06月 11日
[選択:◀◆▶] [決定:▶II]

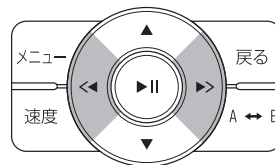
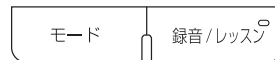
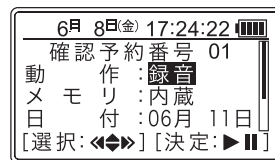
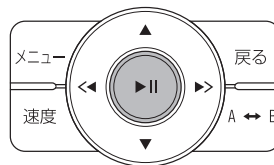
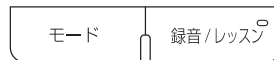
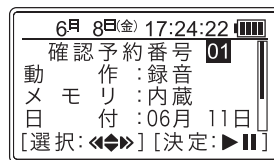
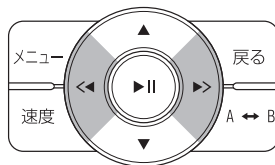
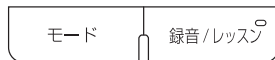
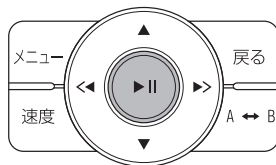
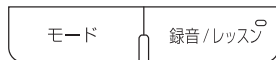
モード　録音/レッスン

▶ 前ページの続き…

9 ▶

[▶II]を押します。

保存確認画面が表示されます。

6月 8日(金) 17:24:22
設定予約番号 01
動　　作 :OFF
メ モ リ :内蔵
曜日/日付:日付
[選択:«◆»][決定:▶II]

10 ▶

[<◀]を押して
「はい」を選択します。

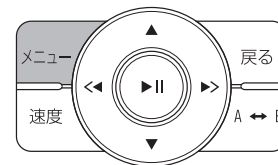
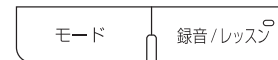
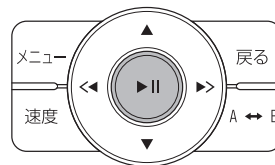
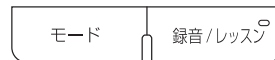
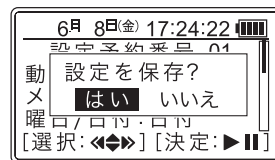
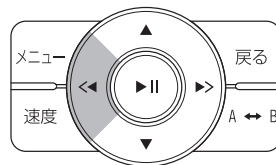
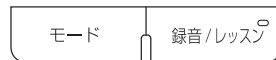
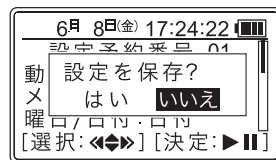
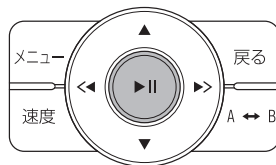
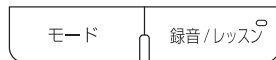
11 ▶

[▶II]を押します。

予約が取り消されます。

12

[メニュー]を押します。

各モードのトップ画面に戻ります。

Step7 再生する

録音したファイルを再生する

1 ▶

[モード]を押して、「TM」または「MUSIC」モードを選択します。※

ファイルのリストが表示されます。
リストが表示されていないときは、[戻る]を押します。

2 ▶

[▲]、[▼]を押して再生するファイルを選択します。

3 ▶

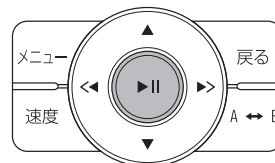
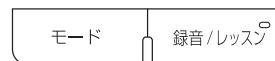
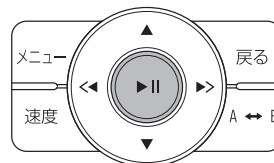
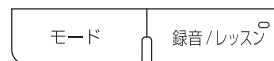
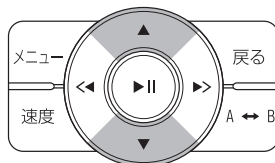
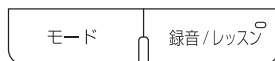
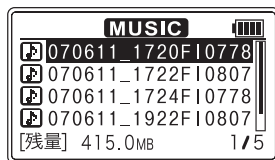
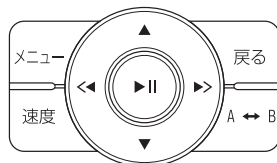
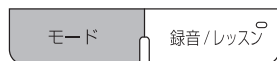
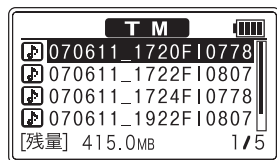
[▶II]を押します。

再生を開始します。

4

停止する場合は、もう一度[▶II]を押します。

[戻る]を押すとファイルのリスト表示に戻ります。

TMモードの場合

※予約録音したファイルを再生する場合は「TM」モードを選択します。その他のファイルを再生する場合は「MUSIC」モードを選択します。

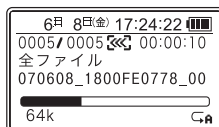
早送り/早戻し操作について

早送りをする

ファイルを早送りする場合は[▶>]を押します。
[▶>]を押すごとに早送りの速度が上がります。

早送り中に[▶‖]を押すと早送りが止まり、通常の再生に戻ります。

早戻しをする

ファイルを早戻しする場合は[<◀]を押します。
[<◀]を押すごとに早戻しの速度が上がります。

早戻し中に[▶‖]を押すと早戻しが止まり、通常の再生に戻ります。

一時停止・再生操作について

一時停止する・再生を再開する

ファイルを再生中に一時停止する場合は[▶‖]を押します。
再度[▶‖]を押すと、再生を再開します。

再生ファイルの変更について

- ファイルを再生中に[▲]、[▼]を押して再生ファイルを選択することもできます。
  早送り中、早戻し中についても同様です。
- 一時停止中に[▲]、[▼]を押してもファイルリスト画面に戻ることができます。

録音したファイルを削除する

1 ▶

[モード]を押して、「TM」または「MUSIC」モードを選択します。※

ファイルのリストが表示されます。
リストが表示されていないときは、[戻る]を押します。

2 ▶

[▲]、[▼]を押して削除するファイルを選択します。

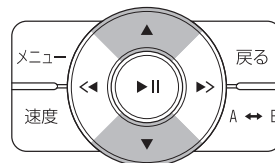
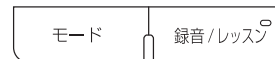
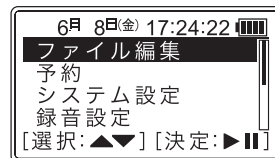
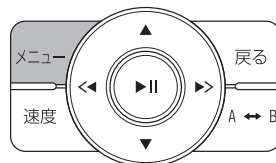
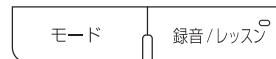
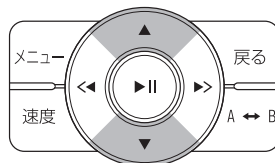
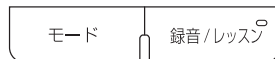
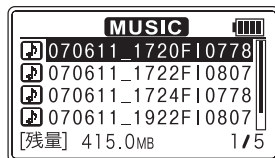
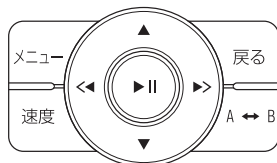
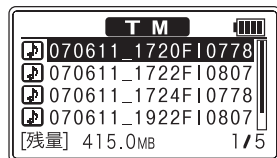
3 ▶

[メニュー]を押します。

メニュー画面が表示されます。

4 ▶

[▲]、[▼]を押して「ファイル編集」を選択します。

TMモードの場合

※予約録音したファイルを削除する場合は「TM」モードを選択します。その他のファイルを削除する場合は「MUSIC」モードを選択します。

5

[▶II]を押します。

ファイル編集画面が表示されます。

6

[▲]、[▼]を押して「ファイル削除」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
ファイル削除
ファイルコピー
しおりクリア
ファイル保護/解除
[選択:▲▼][決定:▶II]

7

[▶II]を押します。

ファイル削除画面が表示されます。

6月 8日(金) 17:24:22
ファイル削除
ファイルコピー
しおりクリア
ファイル保護/解除
[選択:▲▼][決定:▶II]

8

[▲]、[▼]を押して「1ファイル削除」または「全ファイル削除」を選択し、[▶II]を押します。

ファイル削除確認画面が表示されます。

6月 8日(金) 17:24:22
00005_070613_1014FI0
選択してください
1ファイル削除
全ファイル削除
[選択:▲▼][決定:▶II]

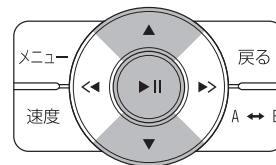
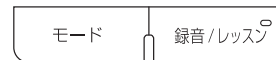
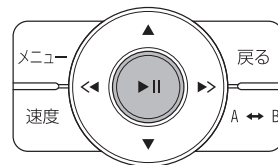
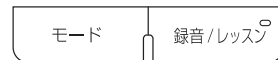
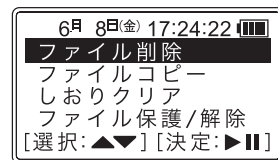
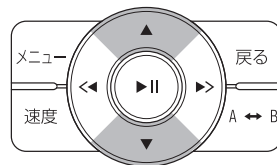
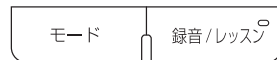
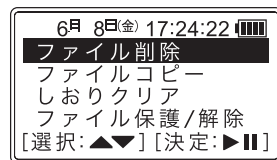
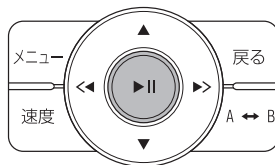
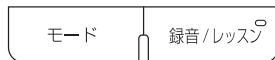
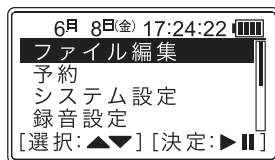
次ページへ続く…

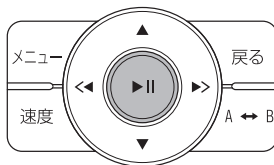
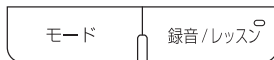
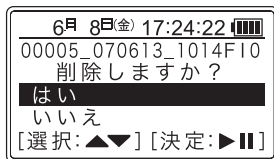
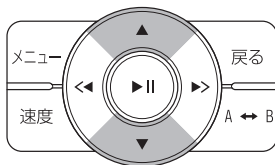
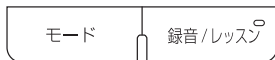
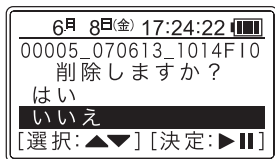
前ページの続き…

9

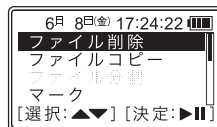
[▲]、[▼]を押して
「はい」を選択します。

6月 8日(金) 17:24:22
00005_070613_1014FI0
削除しますか？
はい
いいえ
[選択:▲▼][決定:▶II]

10

[▶II]を押します。

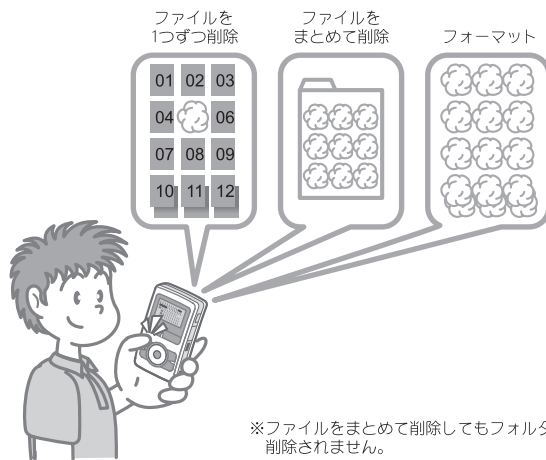
選択したファイルが削除されます。
手順8で「全ファイル削除」を選択した場合は、録音したすべてのファイルが削除されます。

知っておくと便利！

ファイルの削除について

ファイルの再生、一時停止中に[メニュー]を押して、「ファイル削除」を選択すると、再生・一時停止中のファイルのみを削除できます。

フォーマットによるファイル削除

メモリをフォーマット（初期化）する方法で、すべてのファイル（録音ファイル以外もすべて）を削除することができます。

※ファイルをまとめて削除してもフォルダは削除されません。

こんなこともできます

単語帳機能

付属のパソコン用アプリケーションソフトを使用して、トークマスターを自分だけの電子単語帳にすることができます。
サンプル音源も入っていますのでご利用ください。

レッスン機能

予約録音したファイルや、パソコンからコピーしたファイルを使用して、発音練習ができます。

ラインイン録音、マイク録音

カセットテープやＭＤに録音した音声を、付属ケーブルを使用してトークマスターに録音することができます。

録音ファイルの編集

録音したファイルを二つに分けて、不要な部分を切り捨てることができます。

録音時間の増量

別売のSDメモリカードを使用すれば、録音できる時間を増やすことができます。

※連続録音時間が増えるという意味ではありません。

パソコン接続

パソコンに接続して、録音したファイルをパソコンに保存したり、パソコンでファイルを再生したりすることができます。
また、パソコンからコピーしたファイルをトークマスターで聴くことも可能です。

操作の詳細については **応用編** を参照してください。

ご使用にあたってのお願い

(1)本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りします。

(2)本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。

(3)本機器を運用した結果の影響、または誤ったお取り扱いで生じた不具合、または第三者からの損害賠償の請求については、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

(4)機器の故障および修理によるメモリ内容の消失については当社では一切その責任を負いませんのでご了解ください。

(5)乱丁、落丁はお取り替えいたします。

(6)顧客または第三者が本機器を正しく使用されなかった場合や本機器が静電気、電気的衝撃を受けた場合は、修理や電池交換の際に記憶内容が変化あるいは消失するおそれがあります。

(7)本機器は日本国内でのみ使用可能です。海外では規格が異なるため、使用できません。

(8)本書に記載されているハードウェアもしくはソフトウェアの名称は、各社の商標、もしくは登録商標です。

著作権について

- 本取扱説明書の内容に対するすべての著作権はサン電子株式会社にあります。
  サン電子株式会社の事前承認なしで、本取扱説明書の全部または一部を無断複製および翻訳配布、また商業的に利用することはできなく、これに違反すると著作権侵害になります。
  また、本取扱説明書のすべての内容は、製品の機能および性能向上のために事前予告なしで変更されることがあります。
  これによる製品と取扱説明書上の相異によって発生する事項に対する当社の責任はありません。

- MP3ファイルを個人的な用途ではなく、商業的またはサービスの目的で使用することはできません。これに違反することは、国内著作権法に触れる行為になります。録音した内容を個人的に使用する目的以外に無断複製することは法律で禁止されています。

お問合せ先

◇ご注文、機器の簡単な使用方法について
コールセンター
TEL 0120-501355 (9:00-21:00、年末年始以外、昼・土日も受付)

◇修理、パソコン含む取扱い方法
ユーザーサポートセンター
TEL 0120-863810
(10:00-12:00/13:00-16:00、土日祝日・当社指定休業日を除く)
FAX 0587-553308

◇ホームページ
http://talkmaster.jp/

サン電子株式会社
ユーザーサポートセンター
〒483-8555
愛知県江南市古知野町朝日250
TEL 0120-863810